



Light Innovation

名古屋市立大学

光が切り拓く新たな研究開発拠点形成

Antigen-specific immune suppression by regulatory T cells



2025年 2月17日 月 18:30 - 19:30

講師

三上 統久 先生

大阪大学免疫学フロンティア研究センター(IFReC)
特任准教授

座長

名古屋市立大学大学院医学研究科加齢・環境皮膚科学
教授 森田明理

<https://ncu-light.jp/>

三上先生は、制御性T細胞を発見した坂口志文先生の研究室で、抗原特異的制御性T細胞の先端研究をされています (Nat Rev Nephrol 2023, PNAS 2020, Curr Opin Immunol 2020, Sci Immunol 2019など)。学生さん、若手研究者の皆様のご参加をお待ちしています。

【三上先生 ご略歴】

- 2013 大阪大学大学院薬学研究科
PhD
- 2013-2017 大阪大学 IFReC
実験免疫学 特任助教
- 2017-2019 京都大学
再生医科学研究所 特定助教
- 2019-2023 レグセル株式会社
研究開発部長
- 2023-現在 大阪大学 IFReC
実験免疫学 特任准教授

※オンライン参加URLは、後日こちらより招待メールを送信させていただきます。

参加ご希望の方は hihuka@phar.nagoya-cu.ac.jp

までご連絡ください。

光が切り拓く新たな研究開発拠点事務事務局

名古屋市立大学大学院・医学研究科

加齢・環境皮膚科学

TEL: 052-853-8261